

さんらいず SUNRISE 10

2023
October
vol.358

あなたとJAをつなぐ情報誌

ありがとう30周年

30周年記念
特別号



Contents

2 記念特集

The 30th Anniversary
おかげさまで30周年



10 特集

よい土づくりを目指そう!
土壌分析の結果とこれからの土づくり

14 JAニュース

洲本市畜産共進会

15 営農情報

田植えのあと、こんなこと起こっていませんか!

18 おじゃましました旬農家

収穫量が多い品種を育てJAへ出荷



<経営理念>

『持続可能な農業と地域づくりに向けて』

～JA淡路日の出は、食と農を基軸として、
地域に根ざした協同活動を実践します。～

経営ビジョン

経営理念に基づき、次のビジョンを実現するため、役職員が一体となって取り組みます。

【ビジョンⅠ】

「持続可能な地域農業の確立と農業者所得の増大」

【ビジョンⅡ】

「豊かでくらしやすい地域社会の実現」

【ビジョンⅢ】

「食と農を基軸として、地域に根ざした協同組合としての役割発揮」

JA淡路日の出は、今年10月に合併30周年を迎えました。
これからも組合員と地域に寄り添い、地域の活性化に取り
組んでまいります。

おかげさまで
30周年





淡路日の出農業協同組合
代表理事組合長 相坂 有俊

ごあいさつ

平成5年10月1日、洲本市と旧津名郡の6JAが合併し誕生しました淡路日の出農業協同組合は、おかげさまで合併30周年を迎えることができました。これもひとえに組合員のみなさま方ははじめとする地域住民のみなさま方、さらには、当JAの基礎を築き上げてくださったました諸先輩のみなさま方の並々ならぬ努力の賜物と深く感謝しております。

この30年間を顧みますと、バブル経済が崩壊してから日本経済は長期低迷を余儀なくされ、淡路島を震源地とする「阪神淡路大震災」や「淡路島地震」、度重なる大型台風の襲来などが管内に大きな被害を与えました。また、「BSE」、「高病原性鳥インフルエンザ」の発生、さらに「新型コロナウイルス感染症」の爆発的な拡大による経済の低迷・混乱など、さまざまな出来事がありました。

農政・農業面では、令和4年7月に政府は「みどりの食料システム戦略」を掲げ、食料・農林水産業の生産力向上と持続性に対し、革新的な技術・生産体系の開発を押し進めております。そこで、当JAとして、引き続きJAの自己改革を進め、組合員や地域住民のみなさま方の負託にこたえることが重要であると考えます。このような中、当JAでは、第3次自己改革プログラムと共に「持続可能な農業と地域づくりに向けて」を経営理念として、令和5年度に策定した3か年事業経営計画書を基に、具体的な取り組み項目を明確化して実践します。あわせて、第5次営農振興計画を基に、「農業者所得の増大」「農業生産の拡大」「地域農業の活性化」により持続可能な農業の実現に全力で取り組んでまいります。

合併30周年を機に、組合員と地域住民のみなさま方の信頼と期待にこたえるため、役員一丸となって努力してまいりますので、より一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

現在の役員

代表理事組合長	相坂 有俊
副組合長理事	平岡 博行
代表理事専務	安田 豊太郎
常務理事	岡 敏弘
常務理事	魚住 真喜
常務理事	下森 啓司
会長理事	石田 正
理事	藤井 亘
理事	光宮 純男
理事	奥井 正展
理事	植田 芳弘
理事	田中 一三
理事	井上 雅俊
理事	宮本 義隆
理事	植野 俊江
理事	阪口 和義
理事	貫名 希世絵
理事	岡原 辰生
理事	勝矢 幸一郎
代表理事	南 和頼
常勤監事	瀬戸 康博
監事	田中 久夫
監事	福本 正則
監事	松本 英志
監事	河上 豊和

直売所の充実

平成30年4月7日 洲本市本町に御食菜采館洲本店をオープンし、5年が経過しました。コロナ禍もありましたが、組合員が生産した農産物を



御食菜采館洲本店オープンを祝いテープカット

を販売し、着実な足どりをたどり農業者所得の増大に寄与しました。



ご来店者100万人達成！淡路ビーフをプレゼント

令和2年3月20日 あわじ花さじきの施設がリニューアルし、1Fに産地直売所を移設しました。地域



リニューアルオープンでカーネーションをプレゼント

の特産物等を販売し、淡路産の農産物を広くPRしました。



リニューアルした施設

育苗施設とたまねぎ集出荷施設の再編

令和2年4月 洲本市池田に水稻・野菜育苗施設を新築、たまねぎ集出荷施設を再編して、生産コスト削減と農業生産拡大に取り組みました。新育苗施設は、水稻5



水稻・野菜育苗センターが竣工

万5,000枚、野菜4,600枚の育苗を行い、たまねぎ集出荷施設にはストックヤード(下屋)を建てて全天候型とし、1日30トンの処理能力を有する選果施設を設置しました。



新施設でたまねぎを選別

農産物ブランド強化

令和2年5月 七宝早生7号を季節限定商品「淡の春」とし、生産拡大と販売促進に取り組みました。



「淡の春」初出荷を祝いテープカット



量販店で「淡の春」をPR!



「淡の春」のキャラクター「ナナちゃん」が誕生!

新型コロナウイルス対応

令和2年7月 新型コロナ支援事業説明会を各支店で開催しました。当JAとしても、令和3年度には新

型コロナウイルス農業生産拡大対策として2,135万円の助成を行いました。



支援事業説明会を開催(一宮支店)



支援事業説明会を開催(五色支店)

マスコットキャラクターの誕生

令和3年4月 JA淡路日の出のマスコットキャラクター「ひのりんとあわりん」が誕生しました。当JA

と管内農産物のPRに取り組みました。



ひのりん



あわりん

チャームポイント!

- 日の出をイメージした帽子
- 淡路島たまねぎを洋服とイヤリングでPR
- 淡路のお花をモチーフにしたワンピース

最近のイベント等を振り返って

年度	月	イ ベ ン ト 等
平成30年度	4月	御食菜采館洲本店グランドオープン 洲本本町支店営業開始 農機センターリニューアル記念 自動車・農機センター合同展示会 淡路島たまねぎ生産者大会
	5月	プロ野球ファーム交流戦「阪神vs巨人」
	6月	淡路島たまねぎ収穫体験(洲本支店) 第25回通常総代会
	7月	自動車・農機センター合同展示会
	8月	若トラ応援野球観戦ツアー 対広島戦 夏休み親子ふれあい工場見学バスツアー
	9月	若トラ応援野球観戦ツアー 対巨人戦 合併25周年記念アンパンマンショー 第25回淡路日の出畜産共進会
	10月	第100回 兵庫県畜産共進会
	11月	年金友の会親睦旅行 昼神温泉 第34回 兵庫県JA大会
	12月	JA共済高額契約者の集い(コロッケものまねショー)
	1月	第56回 淡路農林水産祭 JA淡路日の出 合併25周年記念旅行(沖縄)
	2月	JAづくり大賞発表会 第24回JA淡路日の出杯親善ゲートボール大会 農産物直売所視察研修(愛媛)
	3月	JA淡路日の出 合併25周年記念旅行(東京)
令和元年度	4月	御食菜采館・洲本本町支店オープン1周年イベント 淡路島たまねぎ生産者大会
	6月	プロ野球ウエスタンリーグ公式戦「阪神vs広島」 淡路島たまねぎ教室・収穫体験(洲本支店) 第26回通常総代会
	8月	若トラ応援野球観戦ツアー 対広島戦 若トラ応援野球観戦ツアー 対巨人戦
	9月	第26回淡路日の出畜産共進会
	11月	年金友の会親睦旅行 長島温泉 水稻・野菜育苗施設新築 地鎮祭
	12月	JA共済高額契約者の集い(三山ひろしショー)
	1月	第57回 淡路農林水産祭 JAバンク兵庫 小学生の環境チャレンジ発表大会
	2月	農産物直売所視察研修 第25回JA淡路日の出杯親善ゲートボール大会 JAづくり大賞発表会
	3月	あわじ花さじきオープニング式典



淡路島たまねぎ生産者大会



アンパンマンショー



淡路島たまねぎ収穫体験



年金友の会親睦旅行(なばなの里)

年度	月	イ ベ ン ト 等
令和2年度	4月	育苗施設とたまねぎ集出荷施設竣工式
	5月	「淡の春」初出荷
	6月	第27回通常総代会
	7月	新型コロナ支援事業説明会 農機・自動車合同展示会
	9月	つみたてNISA、iDeCo研修会 第27回淡路日の出畜産共進会
	10月	6支店に店舗統合
	1月	第58回 淡路農林水産祭
	2月	第26回JA淡路日の出杯親善ゲートボール大会
令和3年度	4月	マスコットキャラクターの誕生
	6月	田植え体験(淡路市立津名東小学校) 第28回通常総代会
	7月	農機・自動車合同展示会
	8月	ラジコン草刈機の見学会
	10月	第28回淡路日の出畜産共進会 補聴器体験学習(淡路市立北淡小学校) 淡路花博20周年 花みどりフェア グランドフィナーレ
	11月	第35回兵庫県JA大会
	1月	第59回 淡路農林水産祭
	3月	第27回JA淡路日の出杯親善ゲートボール大会
令和4年度	4月	淡路島たまねぎ生産者大会
	6月	田植え体験(淡路市立浦小学校) 田植え体験(洲本市立鳥飼小学校) 第29回通常総代会
	7月	農機・自動車合同展示会
	9月	JA健康ふれあい館(洲本支店)
	10月	第29回淡路日の出畜産共進会
	1月	第60回 淡路農林水産祭
	2月	第28回JA淡路日の出杯親善ゲートボール大会
	令和5年度	4月
6月		第30回通常総代会
7月		農機・自動車合同展示会
9月		第30回淡路日の出畜産共進会



第27回淡路日の出畜産共進会



補聴器体験学習(淡路市立北淡小学校)



第60回淡路農林水産祭の表彰式



第30回通常総代会

基本方針

(3か年事業経営計画書)

次世代に向けた新たな展望

<農業>

1. 新時代に向けた持続的に発展する農業

- 先端技術を積極的に活用したスマート農業に取り組みます。
- 新規就農者等、農業の担い手の育成・支援、地域農業の持続的発展に向けた取り組みをすすめます。

<地域・組織>

2. 協同活動による地域社会の醸成

- 食と農を核とした地域に根ざした協同活動を展開し地域の活性化を図ります。
- 組合員ニーズに応じて総合力を発揮し、豊かな暮らしを実現します。

<経営>

(広報活動)

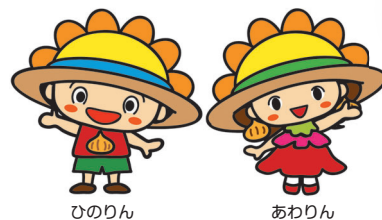
3. 信頼とつながり強化に向けた情報発信

(経営管理・人材育成)

4. 改善・改革による経営基盤強化と人づくり

- 効果的かつ効率的な情報発信に取り組みます。
- 既存事業の改善・改革による収益確保や新たなビジネスモデルの構築、事業機能の見直しによる効率化に取り組みます。
- 経営理念に基づき、改革を実行できる人材の育成に取り組みます。
- 職員の意欲と能力を活かす「活力ある職場づくり」に取り組みます。

● 3か年事業経営計画書
● 自己改革プログラム
● 営農振興計画



ひのりん

あわりん



田植えの仕方を説明するJA職員(淡路市立浦小学校)



学校給食へ贈呈した「淡の春」を紹介するJA職員(淡路市立志筑小学校)

わが家のアイドル 10年でこんなに大きくなりました!!

創刊時から続く人気のコーナーです。たくさんのお子さんに登場していただきました。今回は、10年前に兄弟で掲載されたみなさんにインタビューしました。

質問内容

- ① 頑張っていること
- ②好きなことや人など
- ③ 将来の夢



わが家のアイドル

淡路市井手

長女 **東**

ゆめか **夢歌**ちゃん (平成19年2月21日生まれ)

長男

はくと **珀斗**くん (平成21年2月9日生まれ)

次女

みほな **美花**ちゃん (平成24年10月14日生まれ)

お父さん **哲也**さん お母さん **真希**さん

お父さん・お母さんからのメッセージ

仲よし3人組♡これからも仲良くしてね♡

2013年8月号に掲載(左から夢歌ちゃん、美花ちゃん、珀斗くん)



右から夢歌さん、珀斗さん、美花さん



ゆめか **夢歌**さん(高校2年)

- ① 部活(テニス)
- ② 色々なスポーツをして体を動かすこと
- ③ 看護師(小さい頃から憧れを抱いており、困っている人の助けになりたいから)

はくと **珀斗**さん(中学3年)

- ① この夏、テニスで近畿大会に出場した! 今は受験勉強を頑張っている
- ② 釣りや釣った魚を料理すること
- ③ 救急救命士(人を助けるような仕事に就きたい)

みほな **美花**さん(小学5年)

- ① 今年の1月から始めたバレエ(試合に出れるよう頑張りたい)
- ② 体を動かすこと
- ③ 美容関係の仕事(ネイルをしたり髪の毛をアレンジするのが好きだから)

あいな **愛菜**さん(高校3年)

- ① 父の手伝い(農業)
- ② 最近、産まれた子牛。人懐っこくてミルクをあげると喜ぶ。
- ③ 歯科衛生士(人の役に立つ仕事をしてやりがいを感じたいから)

きさら **葵徠蘭**さん(高校1年)

- ① 野球部マネージャー
- ② 愛犬(ライム)
- ③ 管理栄養士(やりがいのある仕事だと思うから)

りむ **理夢**さん(中学2年)

- ① 部活(野球)
- ② 大谷翔平
- ③ 消防士(人を助けたいから)



右から愛菜さん、葵徠蘭さん、理夢さん



ながよし
3姉弟

わが家のアイドル



洲本市

長女

しまだ **島田** **あいな** **愛菜**ちゃん (平成18年1月17日生まれ)

次女

きさら **葵徠蘭**ちゃん (平成20年2月5日生まれ)

長男

りむ **理夢**くん (平成21年9月11日生まれ)

お父さん **勝弘**さん お母さん **ゆか** **田佳**さん

お父さん・お母さんからのメッセージ

早く大きくなって一緒に野球しようね! byパパ

2013年10月号に掲載(左から葵徠蘭ちゃん、愛菜ちゃん、理夢くん)

よい土づくりを目指そう！ 土壌分析の結果とこれからの土づくり

JA淡路日の出はよい土づくりを目指して、令和4年度に管内の土壌分析を行いました。その結果をふまえ、9月19日に関係者による座談会を開き、これからの土づくりに必要なことは何かを話しました。今回の特集では、その内容を紹介いたします。

土づくり座談会

参加者

全農兵庫…上田聖 調査役

…藤本順子

土壌肥料アドバイザー

JA…相坂有俊 代表理事組合長

…下森啓司 常務理事

上田—令和4年度に実施した土壌分析結果を踏まえて、水稻土づくり座談会を実施いたします。分析結果としましては、ケイ酸、腐植が不足気味でリン酸、苦土が過剰気味となっております。淡路日の出管内の水稻栽培の実態をお聞かせください。

下森—当管内では大変水稻が盛んな地域であります。近年、生産者の高齢化、コロナ禍における資材の高騰、米価の下落といった状況の中で、生産量が減少し、品質も低下傾向です。品質向上のために、乗用型溝切機のレンタルなど色々と対策は行っています。が、ここ数年さらなる高温で、品質の良いお米が取れにくくなってきています。

上田—高温下でお米の品質が劣化してきている現状とのお話で、生産面での気になる点をお話してください。

相坂—昨今は地球温暖化から地球沸騰化ともいえる異常気象の中で、どのようにして品質の良いお米を生産していけばよいか思案しています。私がJAに入組した当時も、ケイ酸不足と言われていました。どのようにして、不足しているケイ酸と腐植を補っていくのが、これからの指導方針になってくるのかなと思います。今一度、原点に戻って土づくりの大切さを訴え、魅力ある米づくりにつなげていかなければならないと考えます。昨年度の分析結果を踏まえ、土づくりをどのように推進していけばよいでしょうか？

藤本—分析結果についてですが、結論から言うとケイ酸、腐植が少ないという結果です。兵庫県全体としてもそうですし、全国的にも同じ傾向です。1960年代の土づくり運動のおかげで、1980年代にはケイ酸、鉄分は豊富でした。その後5年ごとに調査していくと、どんどんケイ酸、鉄分が不足していききました。窒素、リン酸、カリに比べてケイ酸は必須元素ではないので、散布しない人が多くなったためです。ケイ酸についてはイネが吸収するくらいは散布してほしいです。ケイ酸を施用するとガラス細胞が稲体にでき、茎が固くなり倒伏に強くなります。病害虫の被害も軽減でき、葉が直立することで受光態勢が良くなり、光合成

が促進され、米の中のデンプンがきちんとできます。気候のせいで品質・収量が悪くなったと諦めている方もいらっしゃると思いますが、最近、ケイ酸を施用すると、稲体の温度を下げるというデータが出ています。通常の年では効果が出にくいですが、異常気象下では様々な効果が期待できますので、継続してケイ酸を施用して安定した品質のよいお米を作ってください。



座談会(左から藤本土壌肥料アドバイザー、相坂組合長、下森常務)

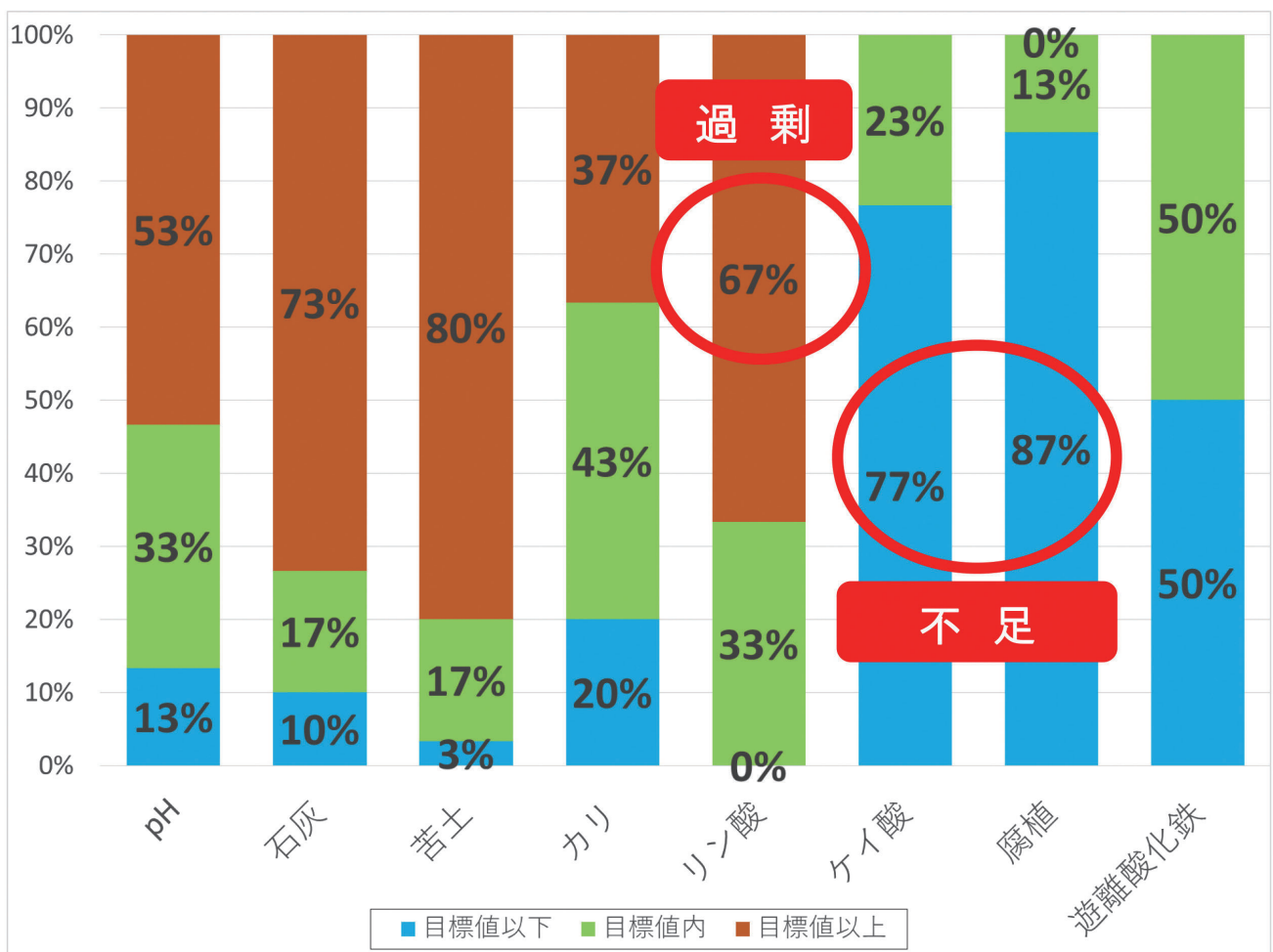
下森「ケイ酸資材である「土力の達人」は反当3袋と散布する量は過去と比べて少量になりました。1反でもよいので3袋の投入を試してほしいと推進した結果、ケイ酸資材は増えつつある状況です。分析結果とケイ酸の効能を理解したうえで、散布するとした場合に次年度には基準値まで戻りますか。」

藤本「イネは土壌中のケイ酸をすべて吸収します。イネが必要とするケイ酸だけを施用するだけでは、土のケイ酸値を上げることが難しいです。毎年、施用することによって、何年もかかりますが土のケイ酸値を基準値内に引き上げることが出来ます。」

下森「1反に3袋とはいえ、「土力の達人」を手で散布するのは大変です。JAでは散布農機のレンタル事業を行っておりますので、是非利用して頂きたいと思っています。」

相坂「これからしっかりと土づくりを行っていただき、品質の高いお米を生産していただく事で、お米の単価にも反映させ、魅力ある「米づくり」を推進していきたいと考えています。本日はどうもありがとうございました。」

令和4年度 JA淡路日の出土壌分析結果



JA淡路日の出では、令和4年度から3か年計画で土壌マップ作成の為の土壌分析を行っています。「みどりの食料システム戦略」と同様の取り組みとして「施肥設計の見直し」に取り組むべく土壌分析を実施し、土壌分析マップを作成、それを基に肥料設計の見直しを図り、適正施肥の推進を行っていきます。

令和4年度の結果では、JA淡路日の出管内の土壌は、水稻栽培に必要な「ケイ酸」「腐植」が不足しており、「リン酸」が過剰との結果が出ました。

JAでは適正施肥の提案として「土力の達人」や「アヅミン」を推進し、地力を増進させるための継続的な「土づくり」を提案します。

津名支店

キンセンカの定植作業始まる



定植したキンセンカ

津名支店管内では、キンセンカの定植作業が始まりました。例年8月下旬から9月上旬に播種、9月～10月にかけて育苗を行います。キンセンカの出荷時期は、年末の需要に向け年内、もしくは3月の彼岸に合わせて。キンセンカ栽培においては、天候が大きく生育に影響します。今年度も淡路島の高品質なキンセンカを1人でも多くの消費者に届けていきます。

洲本支店

籾の荷受作業が始まる



籾を搬入する職員ら

洲本ライスセンターでは、籾の荷受作業が9月1日から始まりました。今年は、登熟期をむかえた8月の高温の影響により、乳白粒や未熟粒による品質や収量低下が懸念されています。当ライスセンターでは、乾燥・籾摺り・袋詰め・出荷までの作業を一貫して行い、依頼があれば刈り取り作業も請負います。今年の取扱い量は昨年並みの370トンを見込んでいます。出荷時には、籾を入れるための鉄コンテナを無料で貸出しており、生産者の方々に喜んでいただいています。

これからもスムーズな作業を心がけ、安全・安心な美味しいお米を消費者に届けてまいります。

北淡支店

ミニライスセンター稼動中



稼働するライスセンター

北淡ミニライスセンターでは、9月10日から籾の荷受が始まりました。当センターでは乾燥機が3機と籾摺り機が2機、完備されており、11月上旬頃まで稼働予定です。近年の不安定な天候と高温障害による品質低下・カメムシ被害による着色米が心配されますが、「安全・安心」な、お米を消費者に提供できるよう作業を行います。なお出荷の際には稲作栽培日誌の提出をよろしくお願いいたします。

東浦淡路支店

令和5年度 米検査始まる



検査をするJA職員

東浦淡路支店管内では9月20日、令和5年度最初の米検査を実施しました。

当日はライスセンター扱いが356袋、経済センターの集荷分484袋程度を検査しました。検査したところ、心白粒が多く見られ、若干カメムシ被害も数件ありました。収穫量については、ほぼ例年通りの見込みです。出穂してからの高温の影響で心白米が毎年増えているので、新品種がいつ出てくるのかとの声が多く聞かれました。また、契約数量を出荷していただきますようよろしくお願いいたします。

五色支店

ライスセンター稼働



荷受けホッパーに搬入するJA職員

五色ライスセンターでは、9月から籾の荷受けが始まりました。当ライスセンターでは、「乾燥・糺り・袋詰め・出荷販売」の手順で、お米を管理します。お米の状況は、例年以上に高温で雨の日が少なかったことで、乳白粒の発生するほ場が多いと思われます。病害虫においては、一部カメ虫の被害による着色米が出ているところもありますので、今後は害虫の少ない年でも、体系に基づいた防除を行い、畦畔の除草を行うように心掛けてください。

JA淡路日の出では、「安全・安心」なお米を消費者に提供出来るよう日々心がけていますので、出荷の際には栽培日誌の提出をお願いします。

一宮支店

安全・安心な地場産品を買うなら



季節の野菜が並ぶ店内

一宮支店の多賀直売部会では、毎週日曜日と木曜日の限定2日間、7時～13時まで営業しております。営業日には地場産の新鮮な旬の野菜を中心にたまねぎ、米、果物、切り花等に加え、海苔、寿司、赤飯、和菓子、ジャムなどの加工品を販売し、地域の皆様が訪れています。また、淡路島西海岸の観光スポットでもある伊弉諾神宮前に位置しており、観光客の方々も多く利用しています。

多賀直売部会では現在、自慢の農産物や商品と一緒に販売する地元の仲間を募集しておりますので、ご興味のある方は多賀直売所または一宮経済センターまでお問い合わせください。

畜産だより

12月市子牛検査

11月2日(木) 北淡・一宮 11月7日(火) 洲本
11月6日(月) 津名・五色 11月8日(水) 東浦淡路

経産牛枝肉販売会

11月9日(木)

第7回全国但馬牛枝肉共進会

11月12日(日)

和牛高等登録検査(後期)

11月16日(木)

和牛登録検査(第3期)

11月27日(月)・28日(火)・29日(水)

和子牛市 9月18日

(税込み・単位円)

	メス121頭	去勢160頭	総計281頭
最高	1,078,000	1,071,400	1,078,000
最低	255,200	275,000	255,200
平均	730,773	896,301	825,023
前回比	0.7%安	11.5%高	6.4%高

スモール市 9月22日

(税込み・単位円)

	スモール(F1) 41頭出場	スモール(ホルス) 1頭出場
最高	248,600	27,500
最低	7,700	27,500
平均	90,844	27,500
前回比	9.5%安	22.5%安

畜産課

淡路ビーフ枝肉共励会



役員改選のようす

淡路ビーフ枝肉共励会が9月7日、淡路食肉センターで開催されました。出品牛牝1頭と去勢7頭の計8頭が枝肉の格付け・重量等比較審査され、去勢牛(格付:A5-9・枝肉重量:541kg)が最優秀賞に輝き、その後開催されたブランド牛「淡路ビーフ®」取扱認定店によるセリで枝肉単価4,309円(税込)と高値で落札されました。

性別	頭数	平均枝肉重量(kg)	平均kg単価(税込み)
牝	1	333.0	3,694
去勢	7	425.7	3,629

また、合わせて開催された経産牛枝肉販売会の成績は、以下の通りです。

頭数	平均枝肉重量(kg)	平均kg単価(税込み)
6	290.2	1,553

9月9日

洲本市畜産共進会

洲本市畜産共進会が9月9日、淡路家畜市場で開かれました。和牛の部に41頭、乳牛の部に17頭が出品されました。和牛の部の名誉賞には、竹池牧場の「さおとめ」が選ばれました。「さおとめ」は、背中のラインがきれいと言われました。乳牛の部の名誉賞には相曾勉さんの「アイピース・ジャコビー・アパネス」が選ばれました。



竹池牧場の竹池二郎さんと「さおとめ」

9月14日

淡路市畜産共進会

淡路市畜産共進会が9月14日、淡路家畜市場で開かれました。昨年生まれた雌牛35頭が出品されました。名誉賞には2年連続の受賞となった宮本義隆さんの「よしつるひさ2」が輝き、発育の良さと種牛性の高さが評価されました。宮本さんは「運動と手入れをするうちに見栄えの良い牛に成長した。今後も牛の能力を引き出せるよう頑張りたい」と話していました。



宮本義隆さんと「よしつるひさ2」

9月13日

淡路島いちじく品評会

第12回淡路島いちじく品評会が9月13日、洲本総合庁舎で開かれました。13農家が17箱を出品し、着色や形状、玉揃いの良さが競われ、最優秀の金賞・県知事賞には、淡路市の濱崎真一さんが選ばれました。

今年は4月から気温が高く、生育が早く進みました。8月に入って収穫が始まり、小玉傾向ではあるものの糖度が高く品質の良いいちじくに仕上がりました。審査委員長を務めた淡路農業技術センターの神頭武嗣所長は「品評会にふさわしい高品質なイチジクが出そろった。今後も病害虫の発生に注意し、産地の活性化に取り組んでほしい」と講評しました。

ほかの受賞者は次の通り。

金賞・県議会議長賞＝野田健一（淡路市）▼銀賞・県果樹研究会会長賞＝津山泰宏（洲本市）、先田正一（洲本市）▼銅賞＝津山泰宏（洲本市）、惣田江美（洲本市）、宮尾雄輔（淡路市）

イチジクを見比べる審査員



9月15日

税務相談員研修会

当JAの経済センター担当職員は、税に関する研修会（全4回）を受講し、組合員の相続・ニーズに応える職員を目指しています。

税について学ぶ職員





「イネ」の初期成育確保は

「稲刈り直後のすき込みによる分解促進」から

田植えのあと、こんなこと起こっていませんか！

- 田植え後に新根の発生が少ない
- 葉先が褐色に変色しやすい
- 生育が悪く分けつが遅れる
- 多くの切ワラが浮いている
- 水面にガスの泡が発生している
- 嫌なにおいがする

前年の稲わら分解の遅れにより還元[※]が進行し、苗の根にダメージを与えている可能性があります。

※還元とは湛水により土中の酸素が失われること。
還元が進行すると根に悪影響を及ぼす成分やメタンガスなどが発生します。

稲刈り直後に稲わらをすき込み、秋～冬に腐熟を進めておくことによって、**イネの良好な初期生育を確保し、高品質・高収量を目指しましょう！**

稲刈り直後のすき込みのメリット

- ①微生物による有機物の分解促進
微生物の動きが活発となり、有機物の分解が促進されます。
来年の稲作で、代かき時の浮きワラが少なくなり、有機酸や硫化水素、メタンガス等の発生が抑えられ、障害が起きにくくなります。
- ②微生物の生育環境を整える
微生物が活性化すると、通気性・通水性・保水性が増し、より良い土づくりが出来ます。
- ③藻類や表層剥離の発生抑制
藻類の大量発生の原因は、未熟な有機物や肥料が多すぎる事です。
有機物を早期に分解しておくことで、藻類の発生を抑制することが期待できます。
- ④雑草の抑制
1年目からの効果はあまり期待できませんが、数年続けていく事で効果が出てきます。
ヒエ対策には秋耕のあと、12月にまたもう一度すき込み、種を寒さに当てる事でより効果が期待できます。



作業のポイント

- ①稲刈り後、なるべく早くすき込みましょう
低温になると微生物の活動が鈍くなります。
平均気温が15℃以上の天気良く、圃場が乾いた状態ですき込みましょう。
- ②すき込む深さは15cmを目指しましょう
出来るだけ深くすき込むことで、腐熟を促進することが出来ます。
また、根の生息域を広げ、収量の増大や品質の向上が望めます。



たまねぎにおけるドローン防除の効果

たまねぎは、秋冬作野菜栽培ごよみによると、除草剤以外の防除回数は、1シーズンあたり12回（中・晩生品種）と、作業時間のかかる作業の一つです。また、たまねぎ栽培は場は、不整形な田が多く、省力的な防除機械であるブームスプレーヤーでは、逆に作業効率が落ちる場面が多くあります。そこで、農業用ドローンによる防除方法が開発され、ブームスプレーヤーの各防除を比較した結果を紹介いたします。



写真1 防除比較した機械
(上段: ドローン、
下段: ブームスプレーヤー)

1 実証方法

農業用ドローン（株）マゼックス製飛助DXプロ、以下、「ドローン区」と、ブームスプレーヤー（以下、「慣行区」）で2回の防

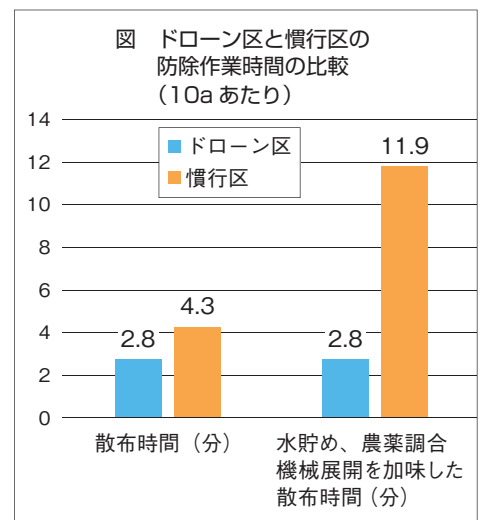
除作業において、防除効果、省力化等について比較しました。使用した農薬は、1回目はザンプロDMフロアブル（ドローン区：16倍希釈液1.6ℓ/10a散布、慣行区：2,000倍希釈液100ℓ/10a散布）を2月21日に散布し、2回目はオロンデイスウルトラSC（ドローン区：16倍希釈液1.6ℓ/10a散布、慣行区：2,000倍希釈液100ℓ/10a散布）とストロビーフロアブル（ドローン区：20倍希釈液1.6ℓ/10a散布、慣行区：2,000倍希釈液100ℓ/10a散布）を3月6日に散布しました。

2 実証ほの結果より

①使用農薬に登録のある病気（べと病、白色疫病、灰色腐敗病）について防除効果を調べたところ、1回目の散布7日後と散布14日後、2回目の散布14日後と散布24日後において、両区とも病気の発生がなく、同等の効果を確認することができました。
②10aあたりの農薬散布にかかる時間は、慣行区で4.3分かかったのに対し、ドローン区は2.6分でした。水貯め・農薬調合・各機械のほ場展開にかかった時間を加味すると、慣行区で11.9分かかったのに対し、ドローン区は4.3分となり、時間は大幅に短縮しました。

3 ドローンの活用について

ドローン防除は、たまねぎへの農薬付着量は少ないですが、防除効果が高く、作業時間も短くなるため、今後の活用が、期待できます。令和5年9月時点において、ドローン防除で利用できるたまねぎ細菌性病害に登録のある農薬がないため、登録農薬が増えるまでは、ブームスプレーヤーや動力噴霧機と併用した防除が望ましいです。



この記事に関するお問い合わせ

淡路市の方は

淡路県民局

北淡路農業改良普及センター

TEL0799・62・0671

洲本市の方は

淡路県民局

南淡路農業改良普及センター

TEL0799・42・0649

おいしく食べて美しく

栄養士 ● 吉田理江

秋の肌荒れ対策

夏が終わり秋が深まるにつれて、肌の不調を感じることはありませんか？ 原因は、夏の紫外線による影響でダメージを受けた肌に、乾いた空気が肌の乾燥を進行させるからです。今回は、乾燥肌を改善し、美肌効果が期待できるお薦めの栄養素を三つご紹介します。

■ 脂質

脂質は体を動かす細胞膜の主成分で、体を動かすエネルギー源になる栄養素です。不足すると肌が乾燥するため、乾燥肌対策には欠かせません。オイル、ナッツなどに含まれている脂質は、取り過ぎると肥満や脂質異常症を引き起こしますが、取り過ぎなければ美肌づくりの味方になる栄養素です。間食にナッツを食べるときは、1日当たり20粒程度（150〜200kcal）を目安にとると良いでしょう。



■ ビタミンA

ビタミンAは皮膚の健康をサポートする働きがあるため、美肌づくりには欠かせない栄養素です。パプリカ、トマト、カボチャなどの緑黄色野菜に含まれるベータカロテンは、だいたい色の色素成分で、体内で必要量に応じてビタミンAに変換されます。ベータカロテンは、油と一緒に取ると吸収率が高まるため、油炒めやサラダにドレッシングをかけて食べると良いでしょう。

■ ビタミンB6

ビタミンB6は、肉、魚、卵、乳製品、大豆製品などのタンパク質の分解、合成を助け、皮膚や粘膜の健康維持に働きます。ニンニク、赤ピーマン、ピスタチオ、マグロ（赤身）、玄米などに含まれており、不足すると肌荒れなどを招くため、秋の肌荒れ対策には欠かせない栄養素です。主食を玄米にしたり、炒め物を作る際にニンニクを加えると手軽に取れるでしょう。

欠食するとこれらの栄養素が不足しやすくなってしまいます。3食しっかり食べて美しい肌を保ちたいですね。

間食の上手な食べ方

間食といえば、和菓子や洋菓子、果物を連想する人も多いと思いますが、

しかし、本来は三度の食事以外に摂ったもの全てで、菓子類のほかに主食となる、おにぎりやめん類、飲料水・お酒なども含まれます。

また、一般に間食は「肥満の素」と考えられ、「いけないもの」というイメージですが、間食の内容や摂る時間をきちんと選べば、三度の食事で摂り切れない栄養素を補う絶好の機会といえます。

〈間食の摂り方と選び方〉

(1) 量

1日に摂っても良い間食のカロリーは200kcal以下（1日の摂取カロリーの10%に相当）。ダイエット中の人や食事制限のある人は、糖質や脂肪分が多くなりやすい市販の食品は避ける。

(2) 時間

午前中か、遅くとも午後4時ごろまでに摂る。

食後3時間以内に摂ると、通常の食事で食べた物といっしょに消化されるので、一度に大きなカロリーを取り込むことになるので避ける。

(3) 素材

同じ食材でも、加工方法によっては糖の消化吸収率に差が出るので、よく噛む必要がある食材を選び、吸収率を下げる。

(4) バランス

1日の栄養バランスを考え、その中で不足した栄養素が補える食品を選ぶ。

通常の食事で不足しやすい栄養素（カルシウムやビタミン）を多く含む食品群を選ぶ。

低カロリーの食品を摂る。

間食は、コミュニケーションを円滑にし、疲労回復を助ける効果もあり、悪いことばかりではありません。「何を」「いつ」食べるかを考え、少し気をつけることで上手に選びましょう。



参考：厚生労働省「eヘルスネット間食のエネルギー」（JA兵庫厚生連）



おじゃましました
旬農家
 SYUN NOUKA
 とれたて情報を
 インタビュー

今月は

水稲

収穫量が多い品種を
 育てJAへ出荷



淡路市白山
 みなみ ひろゆき
南 博之さん



近年、温暖化により品質の低下が懸念されており、1等米比率向上に向け、土づくりと品質選定を行いながら良品質米づくりに取り組んでいます。

きぬむすめが育った田んぼで

水稲栽培の概要
 67歳まで会社に勤め、兼業で取り組んできましたが、2年前に退職し、専業農家となりました。現在、きぬむすめとヒノヒカリ品種を半分ずつ栽培しています。キヌヒカリも作っていたのですが、夏の高温障害によつて収穫量が減ったり、乳白粒が出て規格外になることがありました。きぬむすめは比較的育てやすく、収量が多いです。また、ヒノヒカリは収量が多く美味しとのことから、これらの2品種を栽培しています。肥料・農薬等は全てJAで購入し、「土の力」などを使っています。JAで購入すると栽培日誌を書きやすく便利です。自分のところで食

兼業で水稲栽培を続けてきたという南さん。単身赴任中も休日になると淡路に戻り、続けてこられたそうです。水稲栽培の魅力や工夫点を語っていただきました。

栽培の魅力と工夫点
 肥料価格などが高騰し、米で儲けるのはなかなか難しいですが、趣味の世界として楽しんで取り組んでいます。自然に囲まれた環境で、土に触れ食の源を作れることは健康的だと思えます。園芸療法という言葉がありますが、まさにそうかもしれませんね。元々、機械いじりが好きなので、農機具を使うことも合っているようです。
 まだ収穫前ですが、今年は豊作ではないでしょうか。高温対策として、暑い時は田に水を入れて流すようにしました。ネットで調べたり、人に聞きながら取り組んでいます。個人的には有機栽培にも興味がありますが、そこまでなかなか進んでいない現状です。

べる以外はJAに全量出荷していきます。



田んぼを見回る南さん

今後の課題・目標と消費者に向けて
 猪ブタが近くまで来て困っています。電柵で対策等しています。また、肥料・燃料の価格高騰も課題です。何かいい案があれば、教えてほしいです。
 炊きたての新米は光っていますし、香りよく甘みがあつて美味しいです。日本人の主食である米を美味しく食べてもらうために頑張っています。ぜひ、味わっていただきたいです。



洲本市中川原町厚浜

- 長男 樋口 獅維 くん 《平成20年10月10日生まれ》
- 次男 たいよう 大洋 くん 《平成22年7月1日生まれ》
- 三男 やまと 大和 くん 《平成26年4月19日生まれ》
- 四男 えいた 瑛大 くん 《令和元年5月18日生まれ》
- 五男 てんま 天真 くん 《令和5年2月14日生まれ》

仲良し5人兄弟!!一人ひとり個性があって毎日楽しいです。兄3人はテニス、瑛大は保育所、頑張っています。天ちゃんは歯が生えてきました。それぞれ目標に向かって日々成長中!!

お父さん 貴彦さん お母さん 真弥さん

お父さん・お母さんからのメッセージ

弟たちをお風呂に入れてくれたり、お世話をしてくれて、頼もしい兄達です。まだまだ手はかかりますが、かわいい笑顔が癒しの弟達です。これからも兄弟仲良く、支え合って元気に楽しい毎日を過ごそうね!!

仲良し5人兄弟

活躍できる選手になりたい

淡路市王子

やまうち こうのすけ

山内 康乃介 くん(小学2年)

年長の時に、極真空手志筑道場に入りました。マイペースな性格なので、最初は練習についていけなかったけど、休まず練習に参加し、先輩や仲間からのたくさんの活のお陰で今では空手を楽しめるようになりました。週4回、強くなりたいとがんばっています。試合では、負けて悔しい思いもするけど、その経験を活かし11月の県大会では、勝てるようにがんばるぞ!!



空手突き



試合の表彰

今月のヒーロー

ハーモニカ演奏がつなぐ合唱のひととき

もりぐち さとし

淡路市野島常盤 森口 哲 さん

中学生の頃から好きだったハーモニカ演奏。研修旅行のバスの中で童謡を吹いたところ、大合唱になり一体感のある心満たされるひとときを過ごしました。退職後、介護施設でボランティア演奏やイベントに参加するうちにメンバーが集まって「にこにこ一座」を結成。代表を務めながら、月に2回集まって、歌謡曲や童謡、季節に応じた曲を練習し、介護施設等で演奏を続けています。演奏者だけでなく、参加者も一緒に声を出すことは全員の脳と心に良い効果が出ていると思います。これからも続けていきたいです。



演奏するにこにこ一座のみなさん(左から4番目が森口さん)

ライフウォッチング

必ず知っておきたい「相続 Q&A」



Q: 相続対策として「遺言」は必要ですか？

A: 自分が生涯をかけて築き、守ってきた大切な財産を有効・有意義に活用してもらうために行う意思表示が「遺言」です。「遺言」では、相続財産(遺産)を「誰に・なにを・どのように」引き継ぐのかを指定でき、有効な遺言であれば、相続後の名義変更等の手続きも簡潔になります。一般によく使われる遺言の方式として「公正証書遺言」と「自筆証書遺言」の2種類があります。

	公正証書遺言	自筆証書遺言
概要	公証役場で公証人に依頼して作成する。証人2名の立会いが必要。	遺言者が全文と日付、氏名を自書し、捺印する。相続開始後、家庭裁判所の「検認」手続きが必要。
長所	公証人が作成するので、形式不備で無効になる心配がない。	作成費用がかからない。誰にも知られず作成できる。
短所	作成費用がかかる。	偽造・紛失・形式不備に注意。遺言が無効になるおそれがある。

●少しでも気になることがあれば、トータルアドバイザーへお気軽にご相談ください。実務経験豊富な財務コンサルタント(1級FP技能士)による個別相談(無料)も実施しています。

●ご相談は最寄りの各支店窓口または本店金融課(連池・相坂)までお願いします。TEL:0799-62-6860

あさぎり荘 秋の特別会席 ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランドグループ監修

「コウノトリ実りの秋」

期間: 令和5年9月1日~令和5年11月6日迄



~秋の特別価格~
大人お1人様 1泊2食付

23,000円~

※入湯税、入湯料は別途料金
※土曜日・休前日は2,200円アップ

JA 組合員様割引券【A券】ご利用で
上記価格より
大人お1人様 **2,000円**引き

※JA 組合員宿泊割引券(A券)の発行は最寄りのJA各店舗にお問い合わせください。
空室状況・ご予約はあさぎり荘へお気軽にお問合せ下さい。TEL:0796-32-2921



あさぎり荘ではお客様に安心してご利用いただけるよう衛生管理に取り組んでいます。

ご予約はこちら↓



あんしん会員募集中

葬儀費用が割引になります

もしもの時に備える

あんしん会員って？



特典は生涯有効です。同居のご家族にも適用！

入会後の費用は一切不要

株式会社共同物産では、「もしもの時」に備えて「あんしん会員」を募集しています。この機会に、ぜひご加入頂きますようよろしくお願ひ申し上げます。

詳しくはこちら



JA淡路日の出農協出資子会社
株式会社共同物産
やすらぎホール

ご相談はフリーダイヤルで

0120-40-1516

24時間365日受付中です



こんにちは♪ **J A マ ン** です!

JAの仕事はもちろん、休日も色々な活動に
全力投球するJAマンをレポート!



一宮支店 金融外務員
金田 匡仙

一宮支店の金融外務員として今年で7年目を迎えることになりました。以前から機械をいじるのが好きで、それが高じて今ではパソコンを自分で組み立てるのが趣味の一つになっています。とはいえ、必要な部品の一つ一つが高額なものもあるので、頻りに組み替えることができないのは残念です。

組合員の皆様のお役に立てるよう、JAならではのサービスをお届けできるよう頑張ります。



組み立てたパソコン



楽しくパソコンいじり

行事カレンダー

休日年金相談会(予約優先、当日申込可)

- 10月22日(日)
- 五色支店
- 9:00~12:00

相続遺言個別相談会(要予約)

- 10月25日(水)
- 本店
- 10:00~16:00

オイル交換キャンペーン

- 11月11日(土)
- 自動車センター
- 9:00~17:00
- ・軽自動車 1,500円
- ・小型乗用車 2,000円

オイルの定期交換でお車を長持ちさせましょう!



JA 生活文化ゼミナール予定表

洲本支店 tel 22-1120

10月11日(水)13:30~
ヨガ教室
(場所:洲本支店3階)

津名支店 tel 62-0936

10月18日(水)13:30~
ポーセラーツ教室
(場所:津名支店2階)

東浦淡路支店 tel 74-3321

10月26日(木)13:30~
フラワーアレンジメント教室
(場所:東浦淡路支店2階)

北淡支店 tel 82-1234

10月20日(金)13:30~
ポンボンマスコット教室
(場所:北淡支店2階)

一宮支店 tel 85-0011

10月17日(火)13:30~
ポンボンマスコット教室
(場所:一宮支店2階)

五色支店 tel 35-0301

10月18日(水)
日帰り研修
(場所:宝塚大劇場)

会員募集

理事会だより

- 報告事項
- 1 事業実績報告について
- 2 内部監査報告について
- 3 組合員の加入・脱退および職員の状況について
- 提案事項
- 1 貸出金理事会審査について
- 2 余裕金運用計画について
(令和5年8月末の有価証券の保有状況・運用状況及び経済情勢から、令和5年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日)の余裕金運用計画の変更を提案し承認を受けた)
- 3 当組合における取引のリスク評価について
(当組合における取引のリスク評価について報告し承認を受けた)
- 4 組合員・利用者アンケート調査の実施について
(組合員・利用者を対象としたアンケート調査を11月に実施することを提案し承認を受けた)
- 5 コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
(行政庁の監督指針の改正等を踏まえた中央会コンプライアンス・マニュアル(例)の改訂に伴い、当組合のコンプライアンス・マニュアルの一部変更を提案し承認を受けた)
- 6 固定資産の譲渡について
(旧有波支店の建物、旧室津支店の土地・建物の譲渡について提案し承認を受けた)
- 7 出資金の取扱について
(組合員の減資申込案件について、行政庁などからの通達に適合した案件であることを提案し承認を受けた)
- その他
- 1 令和5年産米集荷検査計画及び集荷状況について
(令和5年産米の検査場所別の集荷計画、9月15日現在の米集荷に係る銘柄・等級などの状況について報告)
- 2 共進会について
(第30回淡路日の出畜産共進会及び第105回兵庫県畜産共進会の日程等について報告)
- 3 10月の行事予定について
- 4 各支店の情勢(行事予定)について
- 5 その他

令和5年度第7回理事会(令和5年9月20日)



お便り紹介



ここでは皆様よりいただいたお便りをご紹介します

最近、小2の孫(男)の誘いで「あやとり」を一緒に楽しんでいます。本を見ながら二つくりアしていき、2人で「ヤッター!!」と大喜び。私にとつては「脳トレ」。やはり孫の方が覚えが早い!(がんばります♥)
(ペンネーム:ハッピーさん)

お孫さんとするあやとりは、楽しくて頑張れそうですね!指を使うのも脳に良さそうです。

今年はずりベリ、ピワが大豊作。それを皆、鳥たちにやられた。彼等はよく目が見えフルーツも十分味わって満足であろう。それよりも今は「アレ」が待ち遠しい。
(ペンネーム:Kさん)

鳥は美味しいものもしっかりと見分けますよね。感動的な「アレ」が見れて良かったですね。

ずーと昔に江崎灯台の一般公開を新聞で見ました。長い急な坂を上って灯台の中に入り日本最古の洋式灯台やイギリス人によって設計されたとの説明を受けその時のことを懐かしく思い出しました。
(淡路市:林千代子さん)

灯台記念日(11月1日)前後に一般公開しているそうですね。Mも行ってみたいですね。

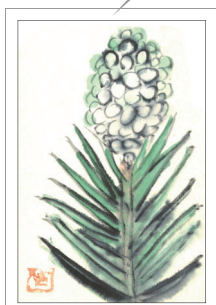
母が骨折して2か月間、入院。その間、97歳の父が一人で家を守りました。大正生まれの父は母が入院するまで何もできませんでした。退院したら少しがんばると言っていました。帰ってきたら甘えて元の父に



(淡路市 村上 美穂子さん)



(ペンネーム ゼンタンさん)



(淡路市 中村 豊子さん)

戻りました。敬老の日、淡路市から夫婦合わせて190歳超のお祝いももらい、嬉しい退院祝いになりました。
(淡路市 岡田 広志さん)

ご夫婦そろつての長寿と退院、おめでとございます。何事もなせばなるのですね!ほっこりしました。

俳句・川柳・短歌

白萩のこぼれる庭に 風をみる
野に咲けど 酒に酔うとは 醉芙蓉
(ペンネーム 歌子さん)

堂々と 粒をアピール ぶどう棚
秋風に 黄金絨毯 ささやいて
(ペンネーム グリーンアイズさん)

JAさん 長命壽ぎ 蜜梅もてくれ
白萩の庭にこぼれて 秋を知る
(ペンネーム コトブキ近衛さん)

歩みよりのたがいの元氣 たたえあう
待ったかいあり 敬老の日を
タイガース アレよアレよと 勝進む
(ペンネーム 角砂糖さん)

蟋蟀を 急かして 夏草 燃えつきる
同年代 誤字のメール 送受信
(ペンネーム マアコちゃん)

タイガース 悲願のアレを 勝ち取った
歳増して 葉がふえて 忘れもふえる
(ペンネーム T.Kさん)

雨の卵が 産まれて秋が やつて来た
補聴器を はめて聞ける 流行歌
(ペンネーム ひまわりさん)

赤とんぼ 連れて柵田に 仰ぐ空
ころがちやりん 老いる耳へと 虫の声
(明石市 小田 慶喜さん)

物価高 毎回悲鳴を 上げながら
人が減り 桑山子作りに 精を出し
(洲本市 中原 礼子さん)

材料(4人分)

豚こま肉	200g	麵つゆ	大さじ3
もやし	100g	コチュジャン	小さじ2
キュウリ	1本	ラー油	小さじ2
ニンジン	1/4本	白ごま	小さじ1
		かい割れ大根	適宜

作り方

- ①キュウリ、ニンジンは千切りにして水にさらす。豚こま肉ともやしはゆでて冷水中に落とし水気を切っておく。
- ②ボウルにたれの材料を入れ混ぜ合わせ、①の材料を入れあえる。
- ③②を器に盛り付け、かい割れ大根をのせ出来上がり。

今月のレシピ

その他のレシピはこちら



旬感 Cooking



旬の食材を食卓に

豚こまのピリ辛あえ





淡路島いちじく品評会

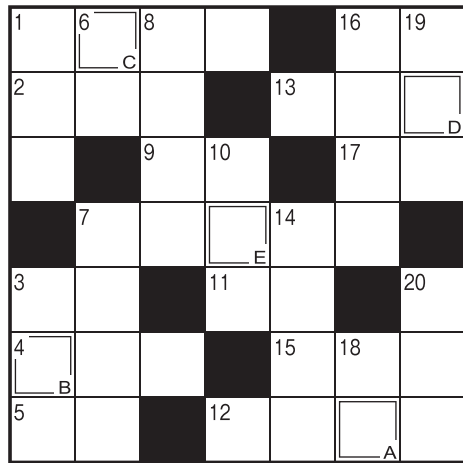
今回は6ページでも紹介しました淡路島いちじく品評会からの間違い探し。高温が続く中ですが天候に恵まれ、糖度が高く品質の良いいちじくが出そろいました。いちじくの出荷は10月下旬まで続きます。

間違い探し

難易度



今回の難易度は★一つ！
皆様からの挑戦、お待ちしております。



二重枠に入った文字を、A-Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

クロスワード

9月号クロスワード 答え…アキナス

- 1 オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
- 2 有効利用されていない土地
- 3 イガに守られた妻がなります
- 4 野球では右翼手ということも
- 5 小説家がつづるもの
- 6 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
- 7 春日局は徳川家光の——で
- 8 刺し身にのっていることも
- 9 ある花
- 10 手紙のこと。往復——
- 11 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
- 12 ローマやカイロ、マニラなど
- 13 日本海に大きく突き出た半島
- 14 白川郷や下呂温泉で知られる
- 15 秋の夜長にページをめくりつつ楽しみます
- 16 木材を切る道具
- 17 天井と向かい合っています
- 18 絹ごしや木綿があります
- 19 リレーの選手がつなぐ物
- 20 嫌いをせずに食べてね
- 21 2枚の書類にまたがるようにカラオケでのレパートリー
- 22 HPと表される仕事率の単位

タテのカギ

ヨコのカギ

9月号間違い探し
答え：
④ オレンジライトの位置
⑥ JAロゴマークの形
⑦ 白線の濃さ



上と下の写真を見比べてみると、3コの間違いがあります。横の枠番号から選んでください。

今月のプレゼントは…

“八千代あられ”もしくは“阪神タイガースメッシュジャージ”もしくは“阪神タイガースグッズ”を6名様に。



メッシュジャージをご希望の場合、サイズも必ずお書きください。(S・M・LLのいずれか) ジャージの色は黒になる場合がありますので、予めご了承願います。

クイズの応募方法

おハガキに“今月の挑戦1または挑戦2の問題”のどちらか1つの答えを書いて下記の宛先までご応募ください。

答え ○○○○

〒 郵便番号

〒 住所

氏名

年齢

感想もしくは、出来事など

希望プレゼント

656-2131 淡路市志筑
3-1-12の14
JA淡路日の出
「さんらいず」10月号係

ご記入いただいた個人情報は、商品の発送以外には使用いたしません。

応募の締め切り **10月26日(木)**
(消印有効)

先月の挑戦当選者

- 嶽 峯子さん
- 笠谷 公一さん
- 左海 清香さん
- 福田 孝之さん
- 小川 泰和さん
- 藤田 和さん

応募総数 65通

コーヒータイム

多様性を受け入れることが求められている昨今、街でスカートをはいている中年男性を見かけました。スカート以外は普通の格好で化粧をしてない方だったので、思わず振り返ってしまいました。単なる暑さ対策だったのでしょうか？そろそろ秋の装いを楽しみたいところですが、まだまだ夏仕様から抜け出せません。「おしゃべり我慢」と言われますが、暑がりのMには無理です。快適で楽でおしゃれに見える服があれば教えてほしいです。

お便利紹介募集

「さんらいず」のご感想やご意見、日々の出来事、またはイラストなど、お気軽にクイズの応募とともに書き添えください。掲載された方には記念品を贈呈します。みなさまからのお便利、お待ちしております。 ※ペンネームで掲載希望の方はペンネームを添えて応募してください。 ※紙面の都合上、掲載数に限りがあるため、ご応募いただいても掲載できない場合があります。



俳句で
詠む
淡路島 百景
第47景

米どころ
日毎明るさ
増す稲穂

大歳 晴美 (淡路市)

大町地区の
田園景観

【景観解説】

水田は季節を写す地模様。農閑期から農繁期にかけて、地表面の材質が異なってくる。地・水・苗・稲・穂と漸変する。「空模様と地模様の共演の景である」。

【補足】

実り田を明るいと詠む作者は、自らが土に生き、稲作に携わっているように思える。「日毎明るさ増す稲穂」からは農に対する敬意と愛情と自負心の表れが読み取れる。御食国、米どころの賛歌と受け止められる。

表紙紹介



あわりん

安乎小学校でポップコーン作り

ポップコーン美味しかったよ!



洲本市立安乎小学校では9月25日、学校で育てて収穫したトウモロコシを使って、ポップコーン作りをしました。6年生10人と1年生9人が班に分かれて、ホットプレートに並べ音がなくなるまでふたをして、でき上がったポップコーンに味つけをしました。春からポップコーン用のトウモロコシを育て、収穫したトウモロコシは、みんなで実をば

がしました。児童たちは「自分たちが育てたトウモロコシのポップコーンなので、いつもより美味しく感じる」「カリカリして美味しい。映画館みたい」などと話していました。当J Aでは、このような食農教育に取り組んでいる小学校などに事業費の一部を支援する「サンライズ食農教育支援」を行っています。



あわりん